

令和2年度第1回 名張市空家等対策推進協議会 会議録

○会議名：第1回 名張市空家等対策推進協議会

○開催日時：令和2年9月25日（金） 午前9時30分から午前11時

○開催場所：名張市役所 2階 庁議室

○出席した者の職氏名

<協議会委員>

名張市市長（会長）	亀井 利克
地域づくり代表者会議	田畑 純也
三重県司法書士会伊賀支部	村上 眞吾
名張市総務部 副参事	長谷川 文哉
名張中古住宅流通促進協議会 会長	森 孝司
三重県宅地建物取引業協会伊賀支部 支部長	富士松 洋也
名張市社会福祉協議会 地域福祉課長	福井 浩司
名張市子育てサークル連絡協議会	八木 美由起
名張・まちづくりの会	岩見 勝由
名張市地域環境部 部長	宮崎 正秀
名張市都市整備部 部長	谷本 浩司
名張商工会議所 副会頭	亀井 喜久雄

<事務局>

営繕住宅室 室長	中西 隆之
営繕住宅室 空き家対策担当室長	中嶋 優子
営繕住宅室 主任	中 康真
営繕住宅室	福永 智之
営繕住宅室	山岡 寛明

○会議の公開又は非公開の別

会議は公開

○傍聴人の数

1名

○報道機関

毎日新聞、朝日新聞、読売新聞（資料提供）、YOU（資料提供）

## <議事>

- (1) 空家等利活用促進等にかかる取組状況について（報告）
- (2) 名張市空家等対策計画の見直しについて（協議）

## <配付資料>

- ・資料1 空き家バンク、リノベーション補助、除却補助の状況について
- ・資料2 令和元年度空家等の適正管理に関する相談状況
- ・資料3 特定空家等の措置状況
- ・資料4-1 名張市 すまいの活用 無料相談会来場者数
- ・資料4-2 すまいの活用無料相談会 相談者アンケート 集計
- ・資料5-1 名張市空家等対策計画 第2章にかかる取組状況について
- ・資料5-2 名張市空家等対策計画 改訂の方向性について（案）
- ・資料5-3 名張市空家等対策計画 改訂にむけてのスケジュール（案）

## ○あいさつ

**（会 長）** 皆様方には日頃から当協議会の運営並びに事業の推進のために特段のご高配をいただいております、これら事業の実績あるいは成果もあがってきているところで、感謝に堪えない。

政府が来年度の予算編成方針で強調されたのが、集中から分散へ、地方の連携社会を作っていくことです。これは医療や介護の提供体制のキャパ以上に人口が集中してしまい医療崩壊や介護崩壊がおきてしまったからです。東京での5～7月は転出超過になっている。今までなかったような流れができています。なぜかというと、リモートによる会議、テレワークにより、東京でなくとも仕事ができるようになったからです。より強く名張の売りを発信していかなければならない。ダムがあり災害に強くまた水が豊富であること。あるいは名張版ネウボラによる支援であったり、今年の学力調査は全国的に実施できなかったが、去年は三重県は小中ともに全国平均を上回っており、名張の中学生の成績が平均トップであった。また農業も売りになるのではないかと思います。小規模農業を活性化していくつもりだ。

住む場所をどう確保するか、これも空き家の活用になろうかと思うので、皆さんの知恵をお借りして、政策に反映したい。地方創生を活性化していく中で空き家の活用の取組を強化していきたい。一層のご支援をよろしく願います。

## ○議事

### 1. 空家等利活用促進等にかかる取組状況について（報告）

- ・資料1 空き家バンク、リノベーション補助、除却補助の状況について
- ・資料2 令和元年度空家等の適正管理に関する相談状況
- ・資料3 特定空家等の措置状況
- ・資料4-1 名張市 すまいの活用 無料相談会来場者数
- ・資料4-2 すまいの活用無料相談会 相談者アンケート 集計

事務局より資料に沿って報告

- (会 長) 資料3の特定空家の所有者と連絡はとれているのか。
- (事 務 局) とれている。相手からの連絡もいただいている。
- (会 長) このようなものは初めてだが、不動産を扱う中でこのような事例はあったか。
- (副 会 長) 骨組だけを残しているのは珍しい。基礎だけを残すケースならば事例はある。
- (委 員) 資料1の登録件数と登録者数の違いを教えて欲しい。
- (事 務 局) 登録件数は物件数、登録者数は利用希望者数です。HP上で公開されている以上の情報提供や内覧の申込みをする場合には必ず利用者登録をしていただきます。
- (委 員) 資料3の案件について、持ち主自身は所有に拘っているのか。売却を勧めるとか買主に解体してもらうとか、より柔軟な対応はできないだろうか。
- (事 務 局) 個人的な情報になるため指導内容の詳細な説明は難しいがそういった対応もしている。資金の問題もあり解体へ繋がっていない。

## 2. 名張市空家等対策計画の見直しについて（協議）

- ・ 資料5-1 名張市空家等対策計画 第2章にかかる取組状況について
- ・ 資料5-2 名張市空家等対策計画 改訂の方向性について（案）
- ・ 資料5-3 名張市空家等対策計画 改訂にむけてのスケジュール（案）

### 事務局より資料に沿って説明

- (委 員) 資料5-1の平成30年に実施した行政代執行についてその後の経過はどうか。
- (事 務 局) 売却や相続等、所有権移転されたという話は聞いていない。費用の回収についても適宜調整を行っているが回収には至っていない。
- (委 員) 災害等で倒壊した場合は市への責任はあるか。
- (事 務 局) 市で除却等の指導をしているため、現時点ではないものと考えている。
- (委 員) PCで管理している空き家の情報は見れないのか。
- (事 務 局) 空き家対策で収集した個人情報であり、外部への提供はしていない。ただ庁内の連携については目的外利用の範囲において取り扱っている。
- (委 員) 住みやすい住環境の特色として、災害に強いとか水が豊富といったものを入れてみてはどうだろうか。
- (事 務 局) 住生活基本計画や総合計画などの上位計画で位置づけられると考え、本計画での回答は控えたい。
- (委 員) 資料5-1で地域づくり組織と連携した発生抑制などの項目があるが、どのように抑制しているのか。
- (事 務 局) 名張地域の各区長、空き家担当等が現地調査し、外観から使用可能な空き家を地図上に落とした活かそうマップがあります。一般に流通しているもの以外の空き家で要望があれば、地域と利用希望者を結び付け、相談していただくという新たな取り組みになります。その取組以外に地域と協働出来ないのか、地域で持つておられる地域でしかもっていない情報を共有できないものだろうかを地域づくり組織に相談し、対策を取っていきたいと考えています。

- (委員) 跡地利用について、地域づくり組織等からの要望を反映しながら検討とあるがどういったことか。
- (事務局) 集会所など公共的な施設、地域がしたいと考える活用を個人の所有土地に求める要望があった際には検討したい。
- (委員) 今後市民アンケートをとる予定はあるのか、また、遺品整理業者の紹介を行政からできないか。
- (事務局) アンケートについては、地域との連携の中で毎年度実施した方が良いのかといところも検討します。また、市へお届けいただいている修繕や解体の業者一覧はありますが、遺品整理については課題として検討します。
- (会長) 他にありますか。
- (委員) 今朝の新聞記事で、個人の生活費を補助する短期のお試し移住というのがあった。予め移住用空き家を準備しておくことで市全体の空気も変わるのではないかと思うので、移住施策として検討いただきたい。
- (会長) 国も地方に対して配慮いただいているが、地方創生の関係で国へお願いしていきたい。
- (委員) 空き家バンクのHP アクセス数が相当あるものの成約に繋がっていないということだが、何が求められているのかを考えてみてはどうか。
- (事務局) 不動産業界へ物件の登録について、以前より依頼しご協力いただいているが伸びない状況である。一般に出回っているものだけでなく、地域で保有している情報の掘り起しをしていきたい。
- (会長) 長時間にわたりご審議いただきありがとうございます。いただいた意見を最大限検討していきたい。引き続きご指導ご支援賜りますようお願いいたします。

— 閉会 —